

普段のお掃除

●取りつけたままで

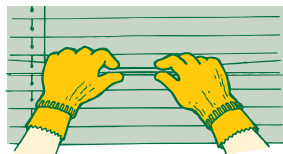
(日)ブラインドの下に、汚れないようにシートを敷きます。



▶(火)ゴム手袋に軍手を重ねてはめ、洗剤を軍手につけて、スラ



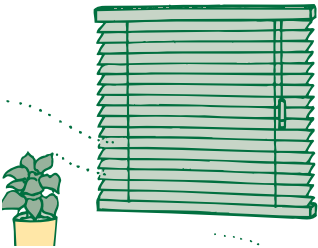
▲(月)小型のほうきやハンディモップでスラットやコードのほこりを落とします。



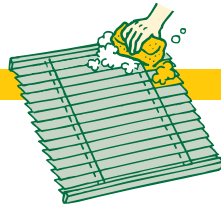
▲(水)ひどい汚れの場合は1枚ずつ拭きます。



▲(木)スラットの幅が狭い場合は、裏面に手のひらを当て、洗剤を含ませた雑巾でスラットを拭いていきます。

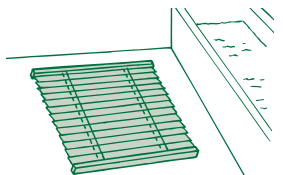


◀(金)最後にもう一度全体を水拭きして、自然乾燥させてください。

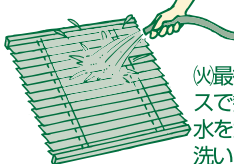


(月)スラットを閉じた状態にして布かスポンジに洗剤をつけてまず片面を拭きます。片面が終わったらもう片面も同じように洗います。

●取りはずして



(日)ブラインドの本体をはずして風呂場の床か、大きい場合はベランダなどにビニールシートを敷いてその上に広げます。



(火)最後にホースで勢いよく水をかけて水洗いします。

(水)乾いた布で水気をあらかじめ取ってから、ブラケットに取りつけて、スラットをあけた状態で自然乾燥させます。

ここがポイント!

こんなことにご注意

- ・上げ下げするときはスラットを水平にしてください。斜めにしたままだと、吊り下げているコードに負担がかかり、傷みやすくなります。
- ・風の強い日にブラインドを下ろしたまま窓を開け放すと、ブラインドがはたために室内のものを倒してしまうこともあるので、上げておくと、揺れ止めをつけましょう。
- ・注文するときは操作する側が右なのか、左なのか必ず指定しましょう。



サービスのご案内



配送・ベカン便 切り売り商品 修理



返品・交換 表札・額の受注 スペアキーづくり

●クレジットもご利用になれます。



制作発行 / 株式会社セキチュー 販売促進部
〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町4531-1

TEL.027-345-1111(大代表)

©無断転載は禁止します

ブラインドの取付と補修

自分でやってみよう!

セキチュー
HOW TO D.I.Y

73



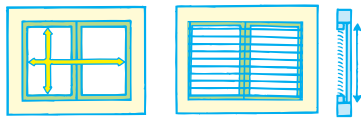
陽の光をスラット(羽)の角度で調整して、室内に入る量をコントロールしたり、完全にシャットアウトしたり、ブラインドなら思いのまま。逆にブラインドを上げると窓がフルオープンになって、気持ち良くなります。カーテンのような左右にたまりもできないので、もたついた感じがなく室内もすっきり。省エネ効果も期待できるブラインドに替えてみませんか。

Do it Yourself & Save

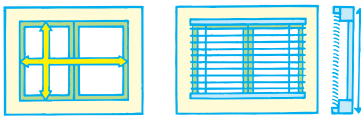
ブラインドの取り付けと補修方法

1 窓のサイズを測りましょう

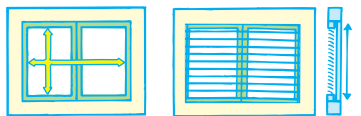
●窓枠の中に取りつける場合
幅と高さの仕上がり寸法を窓枠の内寸より10mmほど引いて指定してください。



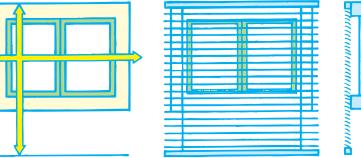
●窓枠サイズにぴったり取りつける場合
幅と高さの仕上がり寸法は、窓枠の外側の寸法で指定してください。



●タイルやモルタル壁の場合
幅は窓枠の内側より10~20mm引いた寸法、高さは20mm引いた寸法で指定してください。(羽根の幅が15mm)の場合は10mm)



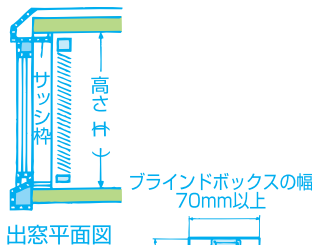
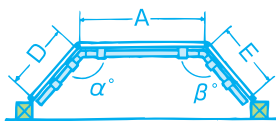
●窓枠よりも大きく床面まで伸ばす場合
幅は窓枠よりも大きめに、高さは取りつける位置から床面までの寸法を指定してください。



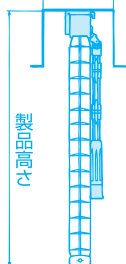
※出窓の測り方

出窓のサッシの寸法をイラストのように測ってお持ちください。
実寸幅…A・D・E 実寸高さ…H 交差角…α・β

丸型出窓平面図



※カーテン（ブラインド）ボックスに取りつける場合
高さをボックスの内側の上部から測ってください。
ブラインドボックスをつくる場合は、幅を70mm以上、深さをブラインドのたたみこみ寸法よりも多少余裕があるようにしてください。

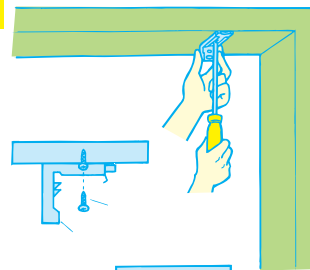


2 取り付け方法

ブラケットの取り付け

天井付けの場合（窓枠の内側）

(甲)取りつける位置にブラケットを木ネジで取りつきます。左右のブラケットが水平になるように取り付けましょう。水平でない場合ヘッドボックスが取り付けできないこともあります。



正面付けの場合（窓枠をおおう）

(乙)ブラケットにヘッドボックスをはめこみます。仮止めの状態にして、スライドさせて左右を均等の位置にします。そしてブラケットにパチンと音がするまで押しこみます。

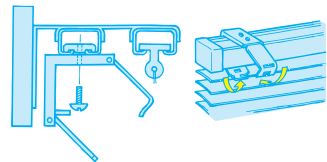


カーテンレールの取り付け

ブラケットにレールビスを取りつけて固定してください。

※カーテンとブラインドの二重かけ

カーテンとブラインドを二重にかける場合はブラインドを室外側、カーテンを室内側にかけます。ブラインドをダブルのカーテンレールにつける場合は、カーテンレール用のブラケットがありますので、注文するときにカーテンレールに取りつけるとひとことつけ加えてください。そうでないとオプション部品として後から購入しなければなりません。



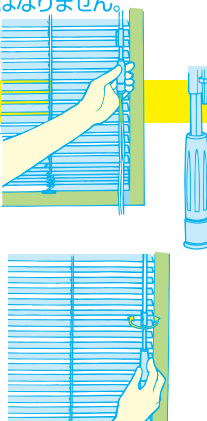
操作方法

●ワンポール式

昇降操作

ポールのグリップのイコライザーを下に引くとブラインドのスラットが上がり、止めると途中で止まります。

下げる場合は、逆にイコライザーを下に少し引き、手をゆるめると下がっていきます。途中で止めたいときはイコライザーを少し引いてください。



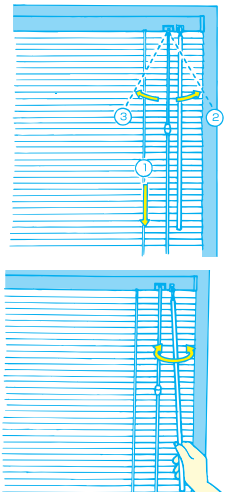
●ポール式

昇降操作

操作コードを引くとブラインドのスラットが上がり、操作コードを引き、外側に傾けると途中で停止します。下げるときは操作コードを軽く引き、内側に傾け、手をゆるめます。

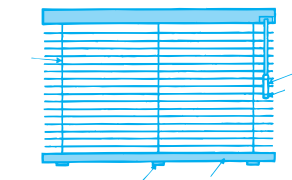
開閉操作

ポールを左右に回転させるだけでスラットの角度が調整できます。



昇降コードの交換

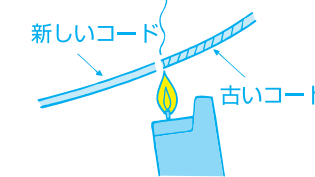
長い間使っていると昇降コードがすれて切れてしまいますので、切れないうちに汚れてきたら交換しましょう。



(甲)古い昇降コードより30cmぐらい長めのコードを準備してください。

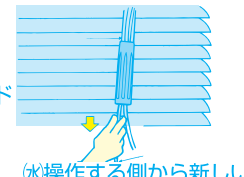


(乙)ボトムレールの下側についているテープホルダーをマイナスのドライバーでちょっとこじるようにはずします。



(丙)ボトムレールの中から古いコードを引きだします。結び目をほどいて、古いコードと新しいコードの両端をライターなどの火で溶かしてすくなくつけてしまいます。

(木)コードがすべて新しくなったら、ボトムレール側のコードの端を結び、テープホルダーをパチンと音がするようにしてはめこみます。



(戊)操作する側から新しいコードが出てくるまで古いコードをゆっくりと引き出してください。

(己)操作側のイコライザーをはずし、昇降コードの結び目をほどきます。そして新しいコードを他のコードと同じ長さに切って結び目を作り、イコライザーを元に戻すとでき上がりです。

